

2010年9月3日

(株)ノーリツ

兵庫県明石市の生産拠点NAM^{ナム}に
研究開発棟「環境機器開発センター」を新設
「環境」をキーワードにした開発を強化

～ 2011年10月竣工、2012年1月稼働～

湯まわり設備メーカーの(株)ノーリツ(本社:神戸市、取締役社長:國井 総一郎、資本金:201億円、東/大証一部上場)は生産拠点であるNAM(NORITZ AKASHI MESSE)事業所内に研究開発棟「環境機器開発センター」を新たに建設します。

環境機器開発センターでは新エネルギー関連の機器の開発をメインに環境実験室の新設など、「環境」をキーワードにした開発を主に行う予定です。研究開発施設は同じくNAM事業所内にある本社開発センター、生産技術センターと合わせて3施設となります。

2011年に当社は創業60周年を迎えます。「新製品のノーリツ¹」として新たな一歩を進むべく、新エネルギーを核とした研究開発に取り組むため、研究開発棟を新設することになりました。

また、新エネルギー関連商品(太陽光、太陽熱関連)の施工研修センターも新設し、2011年1月に竣工予定です。

環境機器開発センターの概要

- | | |
|---------|---------------------------------|
| (1)所在地 | :兵庫県明石市二見町南二見5 |
| (2)建築面積 | :1900平米 (NAM事業所敷地面積:12万平米) |
| (3)建物概要 | :鉄骨造5階建て(床面積 9,084平米) |
| (4)工期 | :着工2011年1月、竣工2011年10月、稼働2012年1月 |
| (5)投資金額 | :総額見込 約20億円 (研修センターも含む) |



外観イメージ図

¹当社は次々と顧客ニーズを先取りした新製品を開発して急速に成長し、業界関係者から「新製品のノーリツ」と評価を得ていた。

新エネルギー施工研修センター(仮称)の概要

- (1)所在地 :兵庫県明石市二見町南二見 5
- (2)建築面積 :300 平米
- (3)建物概要 :鉄骨造 2 階建て(床面積 440 平米)
- (4)工期 :着工 2010 年 9 月、竣工 2011 年 1 月、稼働 2011 年 2 月

【ノーリツ NAM 事業所】

NAM 事業所(NORITZ AKASHI MESSE)は明石市二見町にある敷地面積 12 万㎡のノーリツ生産拠点。NAM 事業所内にはガス給湯機器の主力工場であるノーリツ明石本社工場やグループ会社の生産工場、本社開発センターなどがある。1990 年稼働。兵庫県内の他の 1 工場(明石工場)と合わせて給湯機器生産シェア 4 割弱の年間約 110 万台のガス給湯機器・石油給湯機器を生産。